

**30歳以下は無料のローカルマガジン！  
U・Iターンマガジン「カエロ」**

---

**NPO法人カエロ**

# Uターン促進誌「カエロ」の発行

## 浦河町出身者が

### 「地元で暮らし、働きたくなる 広報誌」の発行

「見知らぬ土地で挑戦したい」移住者を誘致することも大切ですが、「地元で働き暮らしたい」Uターン者の獲得のための仕組みづくりが必要です。

都市部に住む浦河出身者が、卒業、就職、結婚、出産などの人生の転機において「地元に戻る」ことを選択肢とするために、「浦河の今」を伝える広報誌を発行します。

#### ①年2回の広報誌の発行

Uターン者や地元企業のインタビュー、まちづくりの現状なども踏まえて、「浦河にも仕事があるんだ」「浦河でもやれるかも」といった意識づけを図ります。

#### ②広報誌郵送による出身者のトレース

購読希望者に広報誌を郵送することで、浦河出身者の動向の把握や、必要な情報発信ができるデータベースづくりに取り組みます。

#### ③若者は無料購読できる仕組みづくり

Uターンの可能性が高い30歳までの若年層は無料購読が可能な仕組みづくりを行います。31歳以上からは、購読料・寄付などを募り、発行経費を賄います。

# カエロで起こしたい変化

## 現状



### 高校卒業時

- ・札幌、東京などに進学
- ・友達以外は動向を知らない。



### 大学・専門学校卒業時

- ・都市部企業の合同説明会に参加
  - ・「浦河に就職先はない」思い込み
- Uターンが選択肢に上らない**



### 社会人

- ・都市部に定着
- ・帰省時のみの関り

## 叶えたいこと



### 高校卒業時

- 希望者**がファンマガジンの購読を登録
- ⇒ **愛郷心が強い層**



### 大学・専門学校在学時

- 「浦河面白そうだ！」
- 「自分もできるかも」
- 「地元に戻るためにスキルをつけよう」



### 大学専門学校卒業時

- ・地元企業への問い合わせなど、
- Uターン就職が選択肢に。**



### 社会人（都市定着）

- ・希望者のみ継続購入
- ・ふるさと納税やイベント参加などの**交流人口に。**



企業・  
仕事情報



# 誌面イメージ



都市部に住む地元出身の20～30代がメインターゲット。

- 活躍するUターン者
- 浦河出身者のお店
- まちづくりの現状
- 仕事情報

⇒故郷に誇りを持ってもらう。  
都市部にいても浦河との繋がり維持

# カエロ 事業イメージ

